

大阪市下水道科学館にて下水道をテーマにした出前授業を実施 毎日の生活を支える「下水道」について親子で学ぶ 当社が下水管路の作り方について講演

公共下水道工事の管路工事を中心に推進工事を手掛けるヤスダエンジニアリング株式会社（本社：大阪府大阪市、代表：安田 京一）は、12月20日（土）、大阪市建設局の下水道科学館が主催する『極めよ！下水道場！』に登壇、小学生とその親を対象に、下水道のトンネル工事について講演しました。本イベントは同社の他、芦森エンジニアリング株式会社（本社：大阪府大阪市、代表：上田 泰裕）も参加、下水道の維持管理と管更生工事について紹介しました。参加した小学生からは「下水道のことがよく知れて良かった」との感想が上がりました。講演後は多くの質問が寄せられるなど、普段の生活では目にすることのない下水道の世界について興味を持っていただきました。



当社が担当した「下水道工事ってどうやるの？」の講演中の様子

【イベント概要】

●開催日時

2025年12月20日（土）【午前】11:00～12:00／【午後】14:00～15:00

●開催場所

大阪市下水道科学館 1階会議室

●参加対象

小学生以上（1組2名まで参加可能）

●参加者数

計10組19名 【午前】6組11名 【午後】4組8名

●イベント内容 ~極めよ！下水道場！~

「下水道」「マンホール」「微生物」の3つのカテゴリーを詳しく学ぶ企画。それぞれのカテゴリーにつき4回ずつ、様々な内容をお届けしている。今回は「下水道」のカテゴリー、2回目の講演を実施。



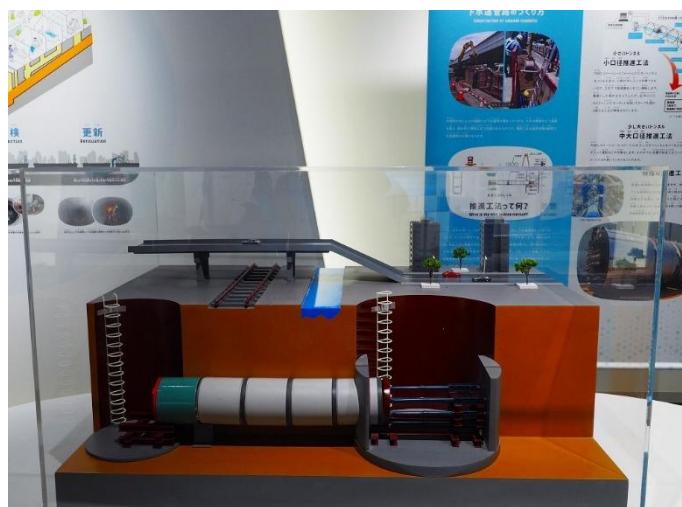
下水道工事ってどうやるの？～推進工事のヒミツ～

安田専務が下水管路の作り方について講演を行ないました。下水管路を作る工法は開削工法と推進工法があることを説明。地上から溝を掘って管を埋める方法が開削工法、下水管を通すスタート地点とゴール地点にまっすぐ穴を掘って、スタート地点の穴から地面の深いところを掘り進めていく方法が推進工法です。当社が主に行なう推進工事の流れについては自社で作成したアニメーション動画を用いて解説。アニメーション動画を用いることで、参加者の皆さんを見て学ぶことができたと思います。また地下深く管を埋める場合は開削工法より安く早くできるなど、推進工法のメリットについても説明しました。その後は推進工法のはじまりから推進工法には様々な土質に対応した専用の掘進機があることなど、掘進機の仕組みを図や写真を用いて説明し、推進工法はどうやって目標地点に到達するのかについて解説しました。推進工法は地中を掘るので前が見えませんが、坑内測量を繰り返しながら正確な位置に導いていきます。このような技術を使ってゴール地点である到達立坑に高い精度で到達します。当社の仕事は言葉だけではなかなか伝わりにくいこともある為、掘進機のカッター回転、掘削時の坑内や到達時の状況を撮影した動画も見てもらいました。

本活動を通じて、未来を担う子ども達が下水道についての認識を高め、より多くの人に「推進工事」などを知つてもらうきっかけになることを願っています。今後も積極的に発信を行ない、世界の地下インフラに貢献してまいります。



動画を用いて、推進工法を説明（カッター回転）



大阪市下水道科学館の地下 1 階に
当社の推進工法の模型を展示しています

【ヤスダエンジニアリング株式会社 企業概要】

社 名	ヤスダエンジニアリング株式会社
代 表	安田 京一
所 在 地	大阪府大阪市浪速区塩草3丁目2番26号
ホームページ	https://www.yasuda-eng.co.jp/
T E L	06-6561-5788
設 立	1975年7月
事 業 内 容	総合建設業、推進工事業、電気工事業、 総合建設業に関する企画・設計・測量・施工・管理・請負及びコンサルタント業務

プレスリリースに関する報道関係者お問い合わせ先

広報事務局担当：西村

TEL : 06-6561-5788 E-mail : y_nishimura@yasuda-eng.co.jp